日本体育・スポーツ経営学会 第41回大会のご案内

1. 大会テーマ

昨年度の学会大会においては、「体育・スポーツ経営とフィロソフィ」について議論を深めました。各経営主体にとって「よい」という判断をするためには「フィロソフィ」(経営理念、経営思想、哲理、原理)が欠かせません。と同時に、そうしたフィロソフィに基づく「体育・スポーツ経営評価」(評価基準・規準や評価技術)が強く求められます。しかしながら、体育・スポーツ経営評価については、本学会 40 年の歴史(会報第71号、2017年8月)を振り返ってみても、学校体育経営評価に関する研究知見の蓄積はあるものの、大会テーマとしては設定されてきませんでした。

翻って、体育・スポーツ経営(政策経営も含む)の実践現場に注目してみると、「第 2 期スポーツ基本計画」(平成29 年 3 月 24 日)がすでに公表されていますが、平成24 年 3 月 30 日に策定された「スポーツ基本計画」の政策評価はどのような形で行われたのでしょうか。また、第 2 期計画の中では「総合型地域スポーツクラブの登録・認証等の制度整備」が具体的施策として掲げられていますが、総合型クラブをどのような観点から誰が評価・診断し登録・認証を行っていくのでしょうか。一方、「ブラック部活動」などと揶揄される学校部活動に「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2)制度を導入することで、顧問教員の過重負担は軽減され、生徒たちは豊かな運動生活を形成・定着させることができる(た)か否かを誰がどのような方法で評価するのでしょうか。さらに、民間スポーツ・フィットネスクラブやプロスポーツ組織などの民間営利組織は採算性や経済性だけを考えておけば、よいスポーツ経営を実践していると言ってもよいのでしょうか。

こうした複雑化する経営評価の問題に対して、体育・スポーツ経営学はどのように対応していくべきなのかについて論究するために、本学会大会の全体テーマを「体育・スポーツ経営評価を問う」と設定しました。

今回は20大会ぶりに2日間日程、3月17・18日(土・日)での開催となります。大会2日目には、第39回大会において好評でありました、「ラン知タイムセッション」を開催します。ランチを取りながら、若手研究者の声に耳を傾け、将来の体育・スポーツ経営学、学会の存在とその意味合いについて考えていただきます。このセッションでは、35歳以下の参加者先着50名の方には昼食を提供いたします。36歳以上の方々も奮ってご参加ください。そして、特別講演として2026年開催の「札幌市における冬季オリンピック・パラリンピック招致について」札幌市より、開催意義と招致に向けた活動の現状を中心にご講演いただきます。この講演のみ、一般聴講を可といたします。

最後に、第41回大会は、暖かい鹿児島から"初の北海道開催"となります。積雪が残るなか、春を迎える季節の移り変わりを感じながら、学会大会をお楽しみいただければと思います。年度末慌ただしい時期とはなりますが、多くの皆様に足を運んでいただけることを熱望しております。

第 41 回大会実行委員会 委員長 北翔大学 永谷 稔





The 41rd Annual Conference on Japanese Society of Management for Physical Education and Sport

2. 大会スケジュール

□大会期間:2018(平成30)年3月17・18日(土・日)

□開催場所:北翔大学 7号棟 722.723 教室

〒069-8511 北海道江別市文京台 23

http://www.hokusho-u.ac.jp

□スケジュール:

大会テーマ:体育・スポーツ経営評価を問う

	1日目(3月17日土曜日)	2日目(3月18日日曜日)
9:00	受付	
9:30	開会式	一般研究発表
10:00	学生・一般研究発表	
11:00	_	
		ラン知タイムセッション 若手が生み出す体育・スポーツ経営の知識創造
12:00	昼食	石于W-工V/口,件片 2、W. 7 座片 2/2 网络印起
13:00	基調講演: 経営診断学と体育・スポーツ経営評価 □講師: 首藤禎史氏 (大東文化大学)	特別講演:※一般聴講可 札幌市における冬季オリンピック・パラリンピック招致について □講師:石川敏也氏(札幌市スポーツ局局長)
14:00		一般研究発表
15:00	シンポジウム: 体育・スポーツ経営評価を問う 一よりよいアウトカム評価を求めて— ロシンポジスト:河西邦人氏(札幌学院大学)	
16:00	佐藤拓氏(北海道日本ハムファイターズ) 川崎登志喜氏(玉川大学) ロコーディネーター:永谷稔氏(北翔大学)	閉会行事
17:00	総会	
18:00	懇親会・学会大会優秀発表賞表彰	7

※ 発表申込件数などによって日程・時間を変更する場合がございますので、ご了承下さい。

3. 会場までのアクセス

